

農場 HACCP

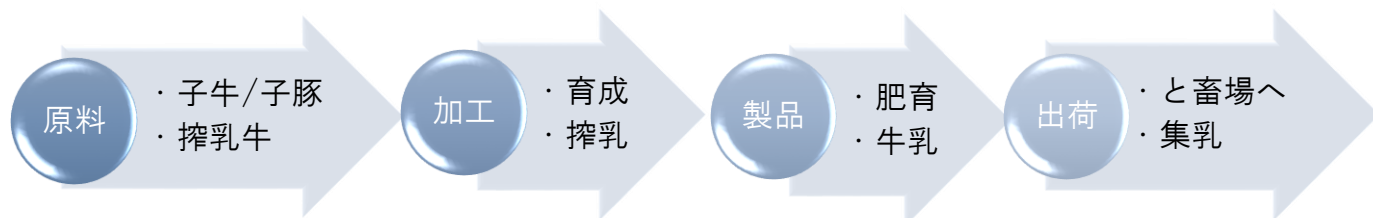
に取り組みませんか？

農場 HACCP とは

Hazard Analysis Critical Control Point の略称で、危害分析重要管理点と訳されます。畜産物を生産する工程で、発生する恐れがある病原体による汚染や、医薬品や注射針の残留等の危害を分析し、その危害を防ぐための重要管理点（ポイント）を特定して、ポイントを監視・記録することで

畜産物全体の安全性を向上させるためのシステムです。

これまでの最終製品の抜き取り検査に加え、



原料の入荷から加工・製造出荷までのすべての工程において

- (ア) あらかじめ危害を予測
- (イ) その危害を防止するための重要管理点を特定
- (ウ) そのポイントを継続的に監視・記録
- (エ) 異常が認められたらすぐに対策を取り解決

健康な家畜の出荷を通じて、

より安全な畜産物を提供するための衛生管理の手法

農場 HACCP のメリット

農場 HACCP は、製品全体の安全性を向上させるためのシステムですが、認証取得農場に対し実施したアンケートでは、次のことにメリットを感じているとのことでした。

- 1 記録することによる、問題が生じた際の原因追及
- 2 衛生管理レベルの向上と、家畜伝染病の侵入防止効果
- 3 作業の視覚化による、計画的なリスク管理
- 4 根拠に基づいた、確実な作業
- 5 教育・訓練による、従事者の衛生意識向上



出典：認証農場における農場 HACCP システムの活用状況
— アンケート結果からみた認証農場のメリットに対する意識と取り組み —

その他にも次のようなメリットがあります。

- マニュアルに基づき危害要因（動物用医薬品や注射針の残留など）を管理することによる安全・安定的な生産
- 衛生レベルの向上による死廃率の低下、治療費の軽減
- 取引先に対する衛生水準の高い農場のアピール



認証取得までの取組

「一般的衛生管理プログラム」を作成して飼養衛生レベルを向上させた上で、「HACCP計画」を策定して重大な危害要因が発生するポイントを監視します。

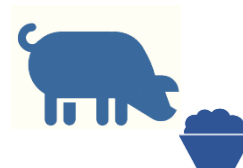
1 発生するおそれのある危害要因の分析

導入畜、飼料、飲用水、薬品等の記録や作業工程を図式化し、危害要因を明らかにします。



2 一般衛生管理プログラムの確立

消毒や給餌などの基本的な衛生管理の手順を定めます。



3 HACCP計画の作成

薬品使用等の重要な危害要因について、管理すべきポイントとその管理手段を決め、監視します。



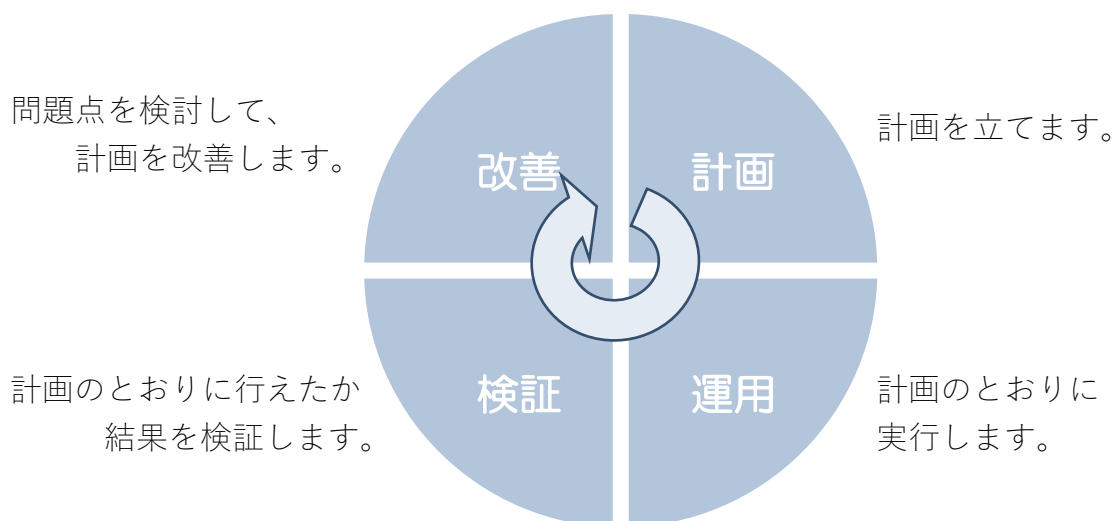
4 認証の取得

認証機関に登録された審査員による書類・実地審査が必要です。



認証取得後の取組

システムの定期的な検証・改善により、飼養衛生レベルや畜産物の安全性を継続的に向上させます。



持続的な衛生水準の向上！

県内の取組農場数

現在、全国で 428 農場、青森県内でも 13 農場が認証を取得しています。



R2.2月末
0農場
↓
R4.3月末
1農場



R2.2月末
4農場
↓
R4.3月末
10農場



R2.2月末
2農場
↓
R4.3月末
2農場

県内の取組事例

1 踏込消毒槽の設置



水タンク

踏込消毒層

2 出入口の一方通行化

更衣室等入退場手順書

- 1 入場する際は本施設入口から入り、スノコで靴を脱ぎ、専用サンダルに履き替えて下さい。手指消毒をお願いします。手荷物はロッカーに収納して下さい。
- 2 更衣室前で専用サンダルを脱ぎ、更衣室で農場専用衣服に着替えて下さい。
- 3 更衣室前で農場用靴を履いて下さい。
- 4 お戻りの際は本施設前水道にて農場用靴を洗い、入場時の逆手順でお戻り下さい。



3 入退場場者の記録

入場記録簿									
年	月	日	入場時刻	退場時刻	来場者名・所属・目的	確認サイン	消毒の有無	海外渡航歴、他の畜産関係施設への立入、物品の持込	その他

4 指導員研修会の受講

農場従業員の
レベルアップ！
オンラインで
受講できます



青森県は農場 HACCP 認証の取得と運用を支援しています。農場 HACCP は飼養衛生管理の強化にも有効であることから興味をお持ちの方は、下記の連絡先にお気軽に御相談ください。

青森家畜保健衛生所 017-764-1744
十和田家畜保健衛生所 0176-23-6235
むつ家畜保健衛生所 0175-22-1254

八戸家畜保健衛生所 0178-27-7415
つがる家畜保健衛生所 0173-42-2276
農林水産部畜産課 017-734-9498